



ばるっこ

学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

中原市民センターを見学したよ！（2年生）



10月22日（火）に、2年生の子どもたちは、生活科学習で中原市民センターを見学しました。当日は、市民センターの館長の中島様から市民センターの役割、市民センター内にある部屋の紹介をしていただきました。また子どもたちは、当日行われていましたダンス教室に参加させていただき、参加者のみなさんといっしょに「サザエさん」などの曲でダンスを経験しました。また子どもたちは、クラスで話し合った問い「市民センターでは、どんな仕事をしていますか」「どんなイベントがありますか」「イベントは、どのようにして計画をしていますか」「なぜ、市民センターの仕事をしようと思ったのですか」など中島館長さんに質問をして自分たちの問いを解決していました。

お忙しい中、中原市民センター中島館長様はじめ、職員の皆様、見学にご協力いただきまして、ありがとうございました。

【中原市民センターを見学して】 子どもたちの振り返りを少し紹介します。

〇わたしは、中原市民センターにとまれるということがわかったので、とってもおどろきました。「一番工夫していることはなんですか」と聞いた時、一番の工夫は仕事のことだと思っていましたが、えがおを工夫していると聞いたので、すごいなあと思いました。

〇わたしは多目的ホールが楽しかったです。どうしてかということ、みんなのおばあちゃんといっしょにおどれたからです。

〇じしんとかが来て、いそいで来た人のためにパンや水があるそうです。はじめて知りました。びっくりしました。

〇市民センターにひなん場所があるのがすごいなと思いました。これからまちをまもってほしいとおもいました。

〇いろいろなおへやがあって、広かったし、ダンスもおどれるところがあってすごいなと思いました。

〇わたしは、市民センターがはじめてだけど、いろいろなへやがあったし、ここでなにか作れるんだなと思いました。市民センターって、すごいと思いました。また行きたいです。